

Meiji Seika ファルマ株式会社

2022年1月7日

報道関係各位

横浜研究所の研究機能移転に関するお知らせ

Meiji Seika ファルマ株式会社（本社：東京都、代表取締役社長：小林大吉郎）は、このたび、外部研究連携の強化と研究の効率化・最適配置の一環として、横浜と足柄にあった研究機能を整理・統合し、足柄の「製薬研究所（小田原市栢山）」に集約しますのでお知らせします。これに伴い、「横浜研究所（横浜市港北区）」における研究活動は終了し、今後は行政上の手続きを進めます。

Meiji Seika ファルマは2023中期経営計画の事業戦略として、「KMバイオロジクスとの研究開発体制の連携強化」、「外部連携の強化による新たな創薬モダリティの構築」を掲げています。2020年10月より医薬研究開発本部の組織改正を段階的に進め、開発研究機能を足柄の製薬研究所に集約しました。一方、創薬研究機能については、大学や研究機関等との連携を進め、外部研究拠点の設置を進めてきました。このたび、農薬事業の譲渡に伴う農薬研究機能の移管によって、Meiji Seika ファルマにおける研究機能の移転・統合が完了しました。

Meiji Seika ファルマは、新たな研究体制の構築により、これからも研究開発型の企業として新薬創出を目指してまいります。

以上